

あさひっ子だより

発行責任者 石澤 悟 発行日：令和2年7月22日



「新しい生活様式」で過ごした一学期 間もなく終了！！

コロナ禍で始まり、長かった臨時休業を乗り越え、「新しい生活様式」で過ごしてきた一学期が間もなく終わります。子どもたちも保護者の皆様も学校も、これまでに経験したことのない激動の4ヶ月間でした。大変お世話になりました。8月1日(土)～8月16日(日)は、例年よりも短い夏季休業日となります。臨時休業明けの時期は、生活リズムも体力も元に戻すのに時間がかかりましたが、この夏休みは、ここまで回復し、新しく積み上げてきたものを良い形で二学期に繋ぐことのできる休みにして欲しいと願っています。「新しい生活様式」はまだまだ、いや、ずっと続きそうですが、子どもたちにとっては、家庭や地域に戻り、学校ではできない貴重な経験のできる大切な夏休みです。この時期でなければできないこと、家族のためにできることを是非、体験させていただきたいと思います。

たなぼたの願いごとは…！？

今年度は、放送での録音発表の形に変更しました。いわばリモート七夕集会週間です。放送委員会の児童が、給食の時間に、事前に録音しておいた学級毎の願いごと発表を流してくれました。個人的な願いから社会全体に関する願いまで、それぞれの思いのこもった発表に、ほっこりとした気持ちになったのは私だけではないと思います。みんなの願い、叶いますように。



交通教室(6/25)

6月30日から道路交通法が改正され、いわゆる「あおり運転」について追加されました。これは、自動車に限ったことではなく自転車にも当てはまるものです。子どもたちは、自転車の安全な乗り方に加えて、危険運転についても学習しました。学校では、ヘルメットの利用もお願いしています。



食育教室(7/8・13)

7月8日には1・2年生が「箸の正しい使い方」について、13日には5・6年生が「健康に良い食事の取り方」について学習しました。講師は、東部給食センターの栄養教諭です。どちらも真剣な眼差しが印象的でした。



伝統野菜からふるさとを学ぶ(紅豆・五葉黒豆)

ふるさとについて学習する中で、地域に残る伝統野菜について調べています。3・4年生は五葉黒豆、5・6年生は紅豆をそれぞれ栽培しています。7月20日には、JAふくしま未来理事でもあり、地域の伝統野菜保存会の菅野寿雄様にご来校いただき、それぞれの学級・学年に合わせた内容のお話をいただきました。実際に育てていても、食べたことがあっても、知らないことがたくさんあって発見の多い授業になったようです。ありがとうございました。

